

「JICA草の根技術協力プロジェクト活動状況報告会」開催のお知らせ

平成22年5月11日（火）、帯広畜産大学において「JICA草の根技術協力プロジェクト活動状況報告会」を開催します。

帯広畜産大学では、平成21年度からアフリカ・マラウイ国において、JICA草の根技術協力事業「耕畜連携システムによる食料の生産性向上と安定的確保」を実施しています。本プロジェクトは、世界の中でも最貧国に属するマラウイにおいて、農民が負担する化学肥料の購入を可能な限り抑制し、家畜糞尿などの資源を肥料として有効活用する「低投入型農業技術」を普及するものです。

また、本プロジェクトは平成23年度までの3年間で実施する国際協力事業ですが、別途、大学として本プロジェクトサイトを学生の国際協力経験の場として活用することや、ブンダ大学等学術研究機関との協力関係を基盤とする多様な共同研究の展開を視野に入れて事業を進めております。

このたび、プロジェクト開始から約1年間の活動状況報告会を下記のとおり開催しますので、関心のある皆様のご参加をお待ちしております。

記

日時：平成22年5月11日（火）16：30～18：00頃

場所：（仮称）コミュニケーションプラザ・ホール

【申し込み】

1. 参加費無料
2. お申込み方法

参加希望者は、下記問い合わせ先に所属（会社等）・氏名をご連絡ください。

3. お問い合わせ先

帯広畜産大学国際企画課国際企画係

電話 0155-49-5347 又は 5348 e-mail : kokusai@obihiro.ac.jp

【会場のご案内】

会場は別紙のとおりです。お車で来学される場合は、別紙案内図に指定された駐車場に停めていただくようご協力下さい。

【参考】

1. プロジェクトメンバー

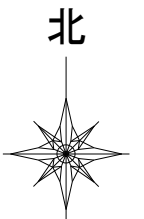
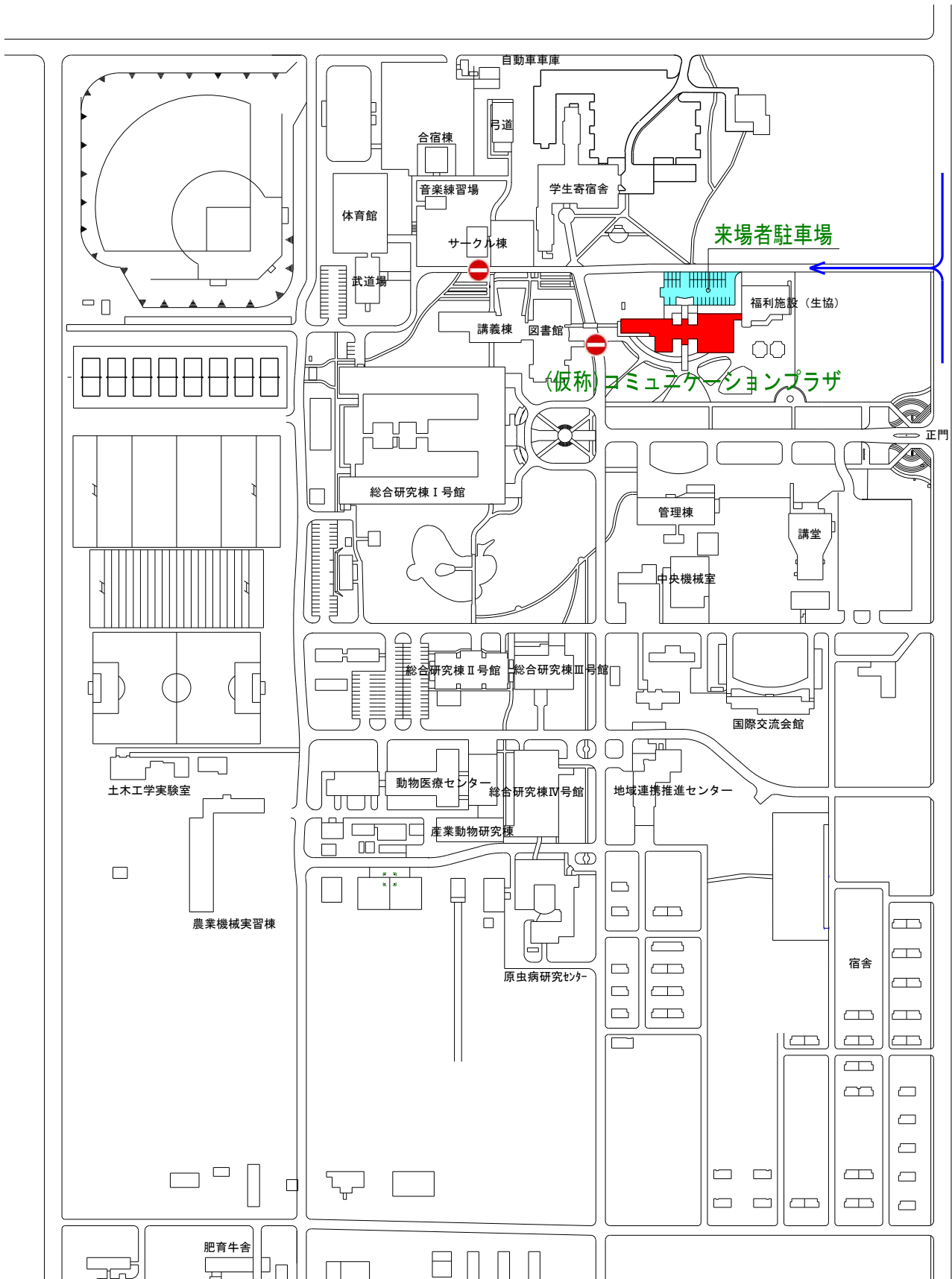
- 小 晴 浩 (プロジェクトリーダー／食品科学研究部門) : 食品加工担当
- 谷 昌 幸 (地域環境学研究部門) : 土壌改良担当
- 岸 本 正 (地域環境学研究部門) : 農業基盤整備担当
- 手 塚 雅 文 (畜産生命科学研究部門) : 家畜管理担当
- 河 合 正 人 (畜産生命科学研究部門) : 家畜飼料分析担当
- 耕 野 拓 一 (畜産衛生学研究部門) : 国際開発経済担当
- 大 山 美砂子 (プロジェクト調整員／現地駐在) : 女性の能力開発担当

2. 草の根技術協力事業とは

国際協力を意思のある大学、NGO、地方自治体及び公益法人等の団体による開発途上国の地域住民を対象とした協力活動を、JICAが政府開発援助(ODA)の一環として支援する事業です。「草の根」は、日本地域住民と相手国地域住民との間の草の根レベルのきめ細かい協力を想定して付されたものです。

会場案内

至 帯広市街方面



至 川西方面